

活動報告

令和4年度 厚生連臨床工学技士会活動報告

長岡中央総合病院、臨床工学科；臨床工学技士

しま 島 けん 健二

新潟県厚生連臨床工学技士会は令和4年11月末現在で、会員数88名が12施設で代謝・循環・呼吸療法に関する生命維持装置の設定・操作・保守管理業務を行っています。

医学のみならず、工学、科学の進歩に伴って、我々の関わる業務も増加の一途をたどっています。これらの科学技術の進化に遅れることなく医療に貢献するために、厚生連臨床工学技士会として春期・秋期研修会を定期開催し、また各会員が代表派遣で日本透析医学会学術集会や日本急性血液浄化学会、県透析医学会、ペースメーカー研究会、呼吸器学会、救急等の代謝・循環・呼吸分野の各学会へ参加し、臨床工学技士としての資質の向上を図っています。上級認定資格の取得を目指し、積極的に各種セミナーや講習会に参加する会員も増えています。

今後も臨床工学技士として知識・技術の向上に一層努めてまいります。引き続き各方面からの末永い御指導を何卒宜しくお願い申し上げます。

令和4年（令和3年12月～令和4年11月）学術活動実績（会員の発表・参加を含む）

- 第34回 日本内視鏡外科学会
日時：令和3年（2021年）12月2～4日
派遣者：長岡中央総合病院 樋口 大
- 日本農村医学会新潟地方会 第71回例会
日時：令和4年（2022）4月16日
演題名：「当院の内視鏡外科手術におけるスコピスト業務の現状とその展望」
演者：上越総合病院 塩川 大樹
- 第32回 日本臨床工学会
日時：5月14～15日
派遣者：村上総合病院 大塚 祐也
- 厚生連臨床工学技士会・春季研修会
日時：6月19日
参加者：48名
教育講演
(1)「PTAの基礎とデバイスのトレンド」
講師：(株)ポストンサイエンティフィクス 田中 美幸 先生
座長：柏崎総合医療センター 臨床工学科 佐藤 誉駿
(2)「オンラインHDF希釈方式の変遷～近年の知見～」
講師：(株)旭化成メディカル血液浄化事業部 高橋 卓 先生
座長：柏崎総合医療センター 臨床工学科 鈴木 貴憲
- 第67回 日本透析医学会学術集会
日時：7月1～3日
派遣者：

あがの市民病院	坂口 真理		
豊栄病院	渋谷 雅俊		
新潟医療センター	片岡 裕美		
佐渡総合病院	葛原 健史		
三条総合病院	土田 良紀		
長岡中央総合病院	鈴木 大貴	齊藤 由貴	吉田 梨那
柏崎総合医療センター	小池 真司		
上越総合病院	雙田 洋介		
けいなん総合病院	村山 正樹		
小千谷総合病院	渡辺 肇		

●第30回 日本心血管インターベンション治療学会

日時 : 7月21～23日
派遣者: 上越総合病院 植田 真弓

●第33回 日本急性血液浄化学会学術集会

日時 : 10月7～8日
演題名: 重症急性肺炎に対して持続的血液浄化療法を施行中、膜変更により治療が中断した一例
演者 : 長岡中央総合病院 平田 充博

●ME 機器メンテナンス・サーボ人工呼吸器プリベンティブメンテナンス講習会

日時 : 10月15日
参加者: 豊栄病院 吉崎 さやか
新潟医療センター 尾崎 貴範
佐渡総合病院 本間 聡 村椿 主税
三条総合病院 川端 耕栄 上木 拓哉
上越総合病院 植田 真弓 小幡 翔太 亀山 剛
けいなん総合病院 村山 正樹
小千谷総合病院 青木 洋輔
糸魚川総合病院 阿部 泰三 平澤 潤一 矢嶋 晃仁

【要旨】

臨床工学技士会として知識の向上だけではなく、技術、技能の向上にも力を入れています。このメンテナンス研修ではサーボ人工呼吸器の構造、作動原理を座学で学習した後に、実機を用いて分解、部品交換、作動確認、修理後点検をトレーニングします。機械の内部構造を知ることにより機器異常時の対応力が増すうえに、機器の定期点検等を外部委託することが減少し、機器の運用コストの削減につながります。

●厚生連臨床工学技士会・秋季研修会

日時 : 11月20日

参加者: 38名

教育講演

(1) 各施設の COVID19対応の実際

演者: 糸魚川総合病院 佐藤 巧
演者: 小千谷総合病院 青木 洋輔
演者: 長岡中央総合病院 吉田 梨那
演者: 上越総合病院 小幡 翔太
演者: 豊栄病院 吉崎 さやか
演者: 柏崎総合医療センター 中村 光紀
演者: 村上総合病院 大塚 祐也
座長: 糸魚川総合病院 臨床工学科 矢嶋 晃仁

(2) 肺保護換気戦略と人工呼吸器からの早期離脱

～2022年診療報酬改定による J045 {人工呼吸} への覚醒試験加算、離脱試験加算新設の背景～
講師: アイ・エム・アイ カスタマーソリューション推進部 坂斉 一 先生
座長: 糸魚川総合病院 臨床工学科 平澤 潤一